真砂中学校区

第１９号

育成委員会だより

令和２年７月 30 日発行
千葉市立真砂中学校区
青少年育成委員会　広報部

会長挨拶　　小山こずえ

６月を迎え真砂の街の木々の緑が一層濃くなって参りました。長い自粛期間を経て学校が再開され、元気な子どもたちの姿を目にすると、安堵と共に一層気を引き締めて「新しい生活様式」で過ごしていくことを再確認しています。

令和２年度の総会は書面開催とし、全ての議案のご承認をいただきました。事業計画については、今後の状況を見ながら実施方法を変更することが見込まれます。年度当初に計画されていた「あいさつの日活動」のひとつについては、「見守り活動」へ変更いたしました。活動を停止するのではなく、そのときの状況に合わせて最善の対応を柔軟に行っていきたいと思います。非常事態をひとつのチャンスと捉え「新しい活動様式」で子どもたちの健全育成にご協力いただきますようお願い申し上げます。

新理事会メンバー・監事紹介

会長		小山こずえ	（青少年補導員理事）
副会長		伊藤由希子	（青少年補導員）
真砂中学校校長		髙橋和美	
真砂東小学校校長		亀山恵美子	
真砂西小学校校長		吉田英明	
検見川高校校長		佐藤道広	
高等特別支援学校校長		美濃哲也	
健全育成部	部長	村上真起子	（地域協力者）
	副部長	中村明野	（東小副会長）
	副部長	根岸里佳	（西小副会長）
環境対策部	部長	伊藤由希子	（青少年補導員）
	副部長	安田紀公	（地域協力者）
	副部長	前田泰代	（真砂中環境部長）
	副部長	田邉崇	（東小地区委員）
	副部長	鹿島美香	（西小副会長）
レクリエーション部	部長	山田幾美	（青少年相談員）
	副部長	寺沢あゆみ	（地域協力者）
	副部長	佐々みさき	（青少年相談員）
	副部長	島崎まみ香	（青少年相談員）
広報部	部長	柳楽亮子	（地域協力者）
	副部長	長谷川紀子	（地域協力者）
	副部長	福岡由美子	（民生児童委員・青少年補導員）

青少年相談員代表	進房子	（青少年相談員理事）
青少年補導員代表	小山こずえ	（青少年補導員理事）
真砂中学校会長	神成由香里	
真砂東小学校会長	三木尚子	
真砂西小学校会長	澤井美弥	
事務局長	榎並祐治	（真砂中学校教頭）
事務局員	遠藤敬介	（真砂東小学校教頭）
事務局員	久保田美和	（真砂西小学校教頭）
事務局員	財前浩兒	（検見川高校教頭）
事務局員	宮本和宏	（検見川高校教頭）
事務局員	千葉秀雄	（高等特別支援学校教頭）
事務局員	有馬央美	（高等特別支援学校教頭）
事務局書記	福岡由美子	（民生児童委員・青少年補導員）
事務局会計	伊藤由希子	（青少年補導員）
監事	山下眞	（地域協力者）
監事	市川重則	（民生児童委員）

ちばし安全・安心メール

千葉市では防犯・防災情報の提供を行っています。entry@chiba-an.jp へ空メールを送信し手続きしてください。（登録・情報利用料は無料です。ただし、通信料は自己負担となります。）

新しく育成に入られた先生方

真砂中学校校長　髙橋和美

この4月に真砂中学校に着任しました髙橋です。どうぞよろしくお願いいたします。育成委員会の皆さまには、日頃より生徒たちの健全育成のためご尽力いただき感謝申し上げます。

生徒たちが元気に笑顔で通り過ぎる校門。眩しく、心から嬉しい風景がやっと戻ってきました。本年度も、あじみそ運動（挨拶、時間、身だしなみ、掃除）を継続し、規範意識を高めながら、活気ある学校づくりを進めてまいります。中学生は大人に向けて大きく成長するとても大切で楽しみな時期であると同時に、大変不安定な自信のない時期でもあります。育成委員会の皆さまと情報交換をしっかりと行い、生徒の健全育成に努めてまいりたいと考えています。地域の皆さまには、今後とも温かい見守りと、お声掛けをいただきますよう、よろしくお願いいたします。

「学校と保護者、地域の橋渡しとして」

真砂東小学校教頭　遠藤敬介

本年度、真砂東小学校に着任いたしました遠藤敬介と申します。真砂東小学校は、教職員数 30 人、児童数 392 人の中規模校で、今年度統合後 10 周年を迎えます。

真砂地区は初めての赴任で、土地勘がありませんでしたが、地域パトロール等で徐々に学区の様子がわかってきました。住環境が整っていてとても住みやすい地域だと思います。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための休校措置が 2 か月続き、児童をはじめ、保護者、地域の方々に多大なる不安をおかけしております。学校では、登校日や相談日、電話等での児童支援、課題配付による学習支援に努めております。学校再開後もソーシャルディスタンスをはじめとする感染対策を講じながら児童の把握に努め、楽しい学校生活が送れるように職員一同取り組んで参ります。

学校と保護者、地域を結ぶ立場として一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

「地域の皆さまから愛される学校に」

高等特別支援学校教頭　千葉秀雄

青少年サポートセンターからやってまいりました千葉です。サポセンでは、青少年育成委員会や青少年補導員の皆さまにご協力いただきながら、ともに青少年を支えていくことができ、心から感謝しております。私自身は、昭和の時代から特別支援教育一筋でやってきており、この度再び特別支援学校に勤務することとなり喜びいっぱいです。

私自身は作業学習が大好きです。生徒が心を込めて作った製品・生産物（マリンカフェも含めて）を地域の方々に喜んでもらえるように、また愛されるように大々的にアピールしていきたいと思います。

地域の皆さまとともに歩んでいきたいと思います。よろしくお願いいたします。

真砂西小学校校長　吉田英明

本年度、真砂西小学校に着任いたしました吉田です。どうぞよろしくお願いします。今年は真砂地区の小中学校が共に 10 年目の節目です。そんな記念すべき年に着任できて大変うれしく思います。

とはいえ、100 年に一度の世界を騒がすウィルスのため、5 月末までは平常通り学校が運営できない状態が続きました。あらためて、平穏な日常の大切さに気付くとともに、そんな中でも、受け入れや分散登校する児童のために毎日のように交差点に立ってくださったセーフティウォッチャーの皆さんをはじめ、地域の方々に支え、見守られていることが子どもたちにとって、そして西小の職員にとってどんなに心強かったことでしょう。

激動の一年となりそうですが、皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

「ICT を活かして能力育成」

検見川高校教頭　宮本和宏

この 4 月に検見川高校に着任した宮本です。高校時代は幕張まで京成線で通学していました。現在は花見川区に住んでおり、昨年度末までの 3 年間は幕張の県総合教育センターに勤務していました。私にとって検見川・真砂地区はいつも隣にあった場所で、知っているようで知らないことがあると思いますので、皆さまからたくさん学ばせていただければ幸いです。

検見川高校には、他の県立高校に先駆けてタブレット端末が導入されており、今年 4 月には校内 Wi-Fi も整備しました。これまで同様の部活動を中心とした地域貢献に加え、ICT 環境を活かした教育活動を通して、お預かりした子どもたちの資質・能力の育成に貢献できると考えております。よろしくお願いいたします。

「着任して思うこと」

高等特別支援学校教頭　有馬央美

4 月に私にとって美浜区 4 校目の学校として本校に着任しました。毎日の校内点検で屋上からの真砂の地域と清々しい頭上の青空を眺め、朝のスタートとしています。

残念ながらコロナウイルス感染予防のための休校が続き、いまだに生徒たちに会えない日々が続いています。そんな中でも先生方が教材の野菜を守り、新しい教材を研究し生み出そうとしている姿勢にただただ頭の下がる思いです。

コロナ収束後、カフェや農産物販売の再開の折にはぜひ地域の方にもご来校いただき、生徒への声掛けもお願いしたいと思います。

＊年度当初 5 月時点での内容を掲載しています。

「入学式」

６月９日(火)　密集を避け環境配慮の中、各校で式典が和やかに執り行われました。

「見守り活動」

新型コロナウイルス感染状況を踏まえ千葉市立の小中高は 5/25～29 まで任意の分散登校、6/1～5 まで学級を２分割し、午前・午後登校となりました。

日頃から、登校時見守りにはセーフティウォッチャーの皆さまが従事されていますが、この期間は育成委員会でも登下校時の見守りをお手伝いさせていただきました。「子ども見守り隊」のタグを着け、交通事故や不審者からの安全確保に配慮しながら、横断歩道や公園付近での見守りを出来る範囲で行いました。事件事故なく８日から通常登校が始まりました。（県立高校は 6/1～12 まで分散登校、6/15～通常登校。）

＊セーフティウォッチャー紹介＊

大淵紀雄

１　従事年数：15 年（西小９年）
２　活動場所：真砂西小前交差点
３　きっかけ：市政だよりの募集記事

平成 17 年７月、小学児童の痛ましい事件に憤りを覚えていた時、セーフティウォッチャー募集の記事に接し、当時の真砂二小に登録しました。実質的な活動は統合後の真砂西小スタート時からですが、子どもたちの明るく元気な挨拶に、こちらが励まされている思いです。心がけていることは、近年多発している自動車事故回避への対応です。通勤時間帯のためスピードの出しすぎに加え信号無視の車が多いので、青信号になっても直ぐには飛び出さないよう呼び掛けています。

窪田哲香

１　従事年数：14 年（真砂４小５年、東小９年）
２　活動場所：真砂東小前交差点
３　きっかけ：住友検見川ハウスの理事会メンバーからの誘い

真砂第４小学校当時、住友検見川ハウスの約 10 名がウォッチャー活動に参加していたが、現在５名が毎日参加している。14 年の歳月を思えば最初に出会った小学１年生が成人になり、あるものは学生、あるものは社会人、あるものは結婚しているやもしれず。白百合幼稚園、真砂４小、真砂２中とエスカレーターの様な生活環境の中で子どもたちは育って行った。統廃合の中で成長を見守りながら通学路に立っています。

今日も子どもたちの安全を守るセーフティウォッチャー　分散登校では「見守り隊」も出動

＊セーフティウォッチャー募集＊

千葉市教育員会では「地域の子どもは地域で守る」を基本に、平成 17 年度から千葉市学校セーフティウォッチャー事業を行っています。真砂中学校、東小学校、西小学校ではご協力いただける方を随時募集しています。お問合せは、各学校の教頭先生までお願いいたします。（連絡先は次頁）

青少年育成委員会構成部会　～趣旨と今年度事業～　今年度の活動は状況により中止・変更の場合があります

◇健全育成部

青少年が健全な団体グループに参加することを奨励し、地域と一体となった活動を計画・実施することにより青少年の健全育成を図る。

事業内容
予定していた「あいさつの日」活動に替わるものを検討中

◇環境対策部

学区内の環境浄化および子どもたちの安全を図るために、緊急時の情報収集と連絡調整を行い、定期的な地域点検活動を実施する。

事業内容
定期・緊急パトロール
「子ども 110 番のいえ」の推進等

◇レクリエーション部

青少年の余暇善用に関する活動として、学区内の児童生徒と地域住民・保護者・教職員とのふれあいを目的としたレクリエーション活動を通し青少年の健全育成を図る。

事業内容
予定していた「ウォークラリー」に替わるものを検討中

◇広報部

青少年育成委員会が携わる活動を地域の方々にお知らせし、本会への理解を促し、諸活動への参加・協力を働きかける。

事業内容
年 2 回広報紙発行
(7 月・2 月)

★令和２年度育成パトロール★

毎年実施していました祭時パトロール（浅間神社祭り・磯辺祭り・真砂祭り）は、今年度は中止いたします。

冬季地域点検パトロール
12 月 14 日(月) 17：30　西小集合　（育成委員・西小教職員 PTA・検見川高校・特別支援学校教職員）

冬季地域点検パトロール
1 月 18 日(月) 17：30　東小集合　（育成委員・東小教職員保護者会・検見川高校・特別支援学校教職員）

春季地域点検パトロール
3 月 19 日(金) 17：30　真砂中集合
（育成委員・真砂中教職員 PTA・保護者会役員・検見川高校・特別支援学校教職員）

～ご参加ください～

「青少年の日」つながりウィーク事業 ～クリーン＆点検活動～

9 月 26 日(土)　9：00～
真砂中央公園集合
公園や沿道の点検とゴミ拾いを実施
（雨天時は育成委員・教職員で公園の見回りを行います。）
☆今年度は参加人数を減らし、縮小して実施する予定です。

高等特別支援学校文化祭
光 toku 祭　11 月 14 日(土)
今年度は、開催時間や内容に変更があります。

＊手づくり公園　まさごフェスタ
10 月 31 日(土)　10：00～14：00
場所：真砂 5－21
主催：手づくり公園　まさごの会

＊真砂地区地域運営委員会について＊

地域で活動する様々な団体が連携・協働し、助け合い、支え合い、継続的な地域運営を可能とする体制です。

役割は
1　各団体の活動内容・課題などの情報共有、連携促進
2　団体間の利害調整、合意形成等の調整機能
3　地域課題の解決に向けた企画・立案

【例】
自団体だけでは解決しがたいまたは他団体の協力を得た方が高い効果が期待できる案件、事業について調整する。　ホームページ　http://chiba-masago.jp

＊夏季休業は 8 月 8 日(土)～8 月 23 日(日)の 16 日間です。
地域での子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。
(県立高校の夏季休業は 8/1～31)

＊連絡先＊

真砂中学校	278-2576
真砂東小学校	278-2574
真砂西小学校	278-1606
検見川高等学校	278-1218
高等特別支援学校	388-0133

✿編集後記✿

コロナ禍でライフスタイルの変更を余儀なくされ、例年の育成行事も形を変えての実施となり、新たな行事開催も予定されています。引き続きまして、皆さまのご協力を賜りますようお願い申し上げます。